



奈良県感染症情報

令和3年第43週(10月25日～10月31日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 感染性胃腸炎にご注意

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.35	(2.62)	➡	⬆	➡	⬇
2	手足口病	2.21	(2.29)	⬆	⬆	⬆	⬇
3	ヘルパンギーナ	0.68	(0.41)	⬆	⬆	⬆	⬇
4	突発性発しん	0.35	(0.41)	➡	➡	➡	➡
5	RSウイルス感染症	0.15	(0)	⬆	⬆	⬆	➡

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 ⬆⬆急増、⬆増加、➡やや増加、➡横ばい、⬇やや減少、⬇減少

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第43週の新型コロナウイルス新規感染者数は39名と、前週より増加しています。

県民のみなさまには、引き続きの感染予防の徹底へのご協力をお願いいたします。

◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

手足口病の報告数が高いレベルで推移しています。特に中和保健所管内西部地域および奈良市保健所からの報告数が多く、大阪府や兵庫県でも報告数が多い状態が続いています。手足口病は、口の中や手足などに水ぶくれのような発疹が出る感染症で、感染経路は飛沫感染や接触感染です。トイレやおむつの交換後には、しっかりと手を洗うようにしましょう。

❖ 感染性胃腸炎にご注意 ❖

感染性胃腸炎は一年を通じて発生していますが、特に冬期に増え12月に流行のピークを迎えます。子どもや高齢者は重症化しやすいので特に注意が必要です。

感染を予防・拡大防止のため、以下のことに注意しましょう。

① 「手洗い」をしっかりとる

ウイルスを広げないためには、**しっかり手洗い(石けんを使い30秒ほどもみ洗いした後、流水ですっきりとすすぐ)**をして、手からウイルスを落とすことが大切です。

<タイミング>嘔吐物の処理後、拭き取り掃除後、調理前、食事前、トイレの後、おむつの交換後 等

② 食品からの感染を防ぐ

- **加熱して食べる食材は中心部までしっかりと「加熱」**しましょう。

(85℃1分以上の加熱が必要です。食材の中心部までしっかり火を通しましょう)

- **調理器具や調理台は「消毒」していつも清潔**にしましょう。

(まな板、包丁、食器、ふきんなどは使用后すぐに洗いましょう。熱湯(85℃以上)で1分以上の加熱消毒が有効です。)

③ 汚物はすぐに拭き取る・乾燥させない

ノロウイルスは乾燥すると空中に漂い、口に入って感染することがあるので、**嘔吐物や糞便は速やかに処理する事**が感染防止に重要です。十分に換気しながら使い捨て手袋、エプロン、マスク等を着用して処理しましょう。

④ 嘔吐物等をきれいに拭き取った後は消毒する

床等の消毒について、**ノロウイルスには家庭用塩素系漂白剤(主成分:次亜塩素酸ナトリウム)を水で薄めた消毒液が有効**です。

注意: アルコール消毒はコロナウイルスには効果的ですが、ノロウイルスには効きません。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 3 年 第 43 週 10 月 25 日 ~ 31 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	5 (0.15)			1 (0.14)	4 (0.67)			
咽頭結膜熱	4 (0.12)	1 (0.11)		1 (0.14)		2 (2.00)		
A群溶連菌咽頭炎	3 (0.09)	1 (0.11)		1 (0.14)	1 (0.17)			
感染性胃腸炎	80 (2.35)	26 (2.89)	12 (1.33)	22 (3.14)	20 (3.33)			
水痘	4 (0.12)		1 (0.11)	2 (0.29)	1 (0.17)			
手足口病	75 (2.21)	20 (2.22)	11 (1.22)	2 (0.29)	42 (7.00)			
伝染性紅斑	3 (0.09)		3 (0.33)					
突発性発しん	12 (0.35)	5 (0.56)	1 (0.11)	3 (0.43)	3 (0.50)			
ヘルパンギーナ	23 (0.68)	7 (0.78)	6 (0.67)	1 (0.14)	9 (1.50)			
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	2 (0.20)			1 (0.50)	1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(奈良市2、郡山1、中和2、内吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(吉野1)
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2件(郡山1、中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(奈良市1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1) 梅毒1件(中和1)

❖ 第43週のトピックス ❖

◆ 感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される
新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の新規変異株について(第14報)
(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2551-cepr/10743-covid19-62.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計		
インフルエンザ	男女																						1		
RSウイルス感染症	男女			1	4																		5	1610	
咽頭結膜熱	男女			1						1													3	263	
A群溶連菌咽頭炎	男女					1																	1	248	
感染性胃腸炎	男女		2	5	8	3	3	2	2	3	2	1	3			4							38	2128	
水痘	男女							1	1														1	51	
手足口病	男女		1	22	10	2	1	2	1														39	186	
伝染性紅斑	男女																						3	11	
突発性発しん	男女		1	6	1																		8	293	
ヘルパンギーナ	男女			5	3	2							1										11	79	
流行性耳下腺炎	男女			5	2	5																	12	79	
急性出血性結膜炎	男女																							1	
流行性角結膜炎	男女														1								1	57	
細菌性髄膜炎	男女																							5	
無菌性髄膜炎	男女																							3	
マイコプラズマ肺炎	男女																							1	
クラミジア肺炎	男女																							2	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																							1	
																								2	

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

